

猪六軒と冬眠塔

24 P

18 P  
1枚

14 P

これ<sup>は</sup> ~~猪六軒~~ のんびりした、たわいのない話である。おまけに、~~猪六軒~~ フィッシュの金然無

い ~~猪六軒~~ である。出て来る人物もすべて ~~猪六軒~~ たり、 ~~猪六軒~~ は ~~猪六軒~~ 苦い教をされる ~~猪六軒~~ 向もあるかと思ふが、平素の好みにめんじり ~~猪六軒~~ 怒

を頼つておく。

私（~~猪六軒~~ 筆者） ~~猪六軒~~ は

友人 ~~猪六軒~~ 水野成夫 両氏と共に、

『小説家』 ~~猪六軒~~ 昭和二十九年七月か

り、日風報と稱する ~~猪六軒~~ 随筆執筆法を出

し、 ~~猪六軒~~ 平均二十四頁の ~~猪六軒~~ 小冊子

のため、 ~~猪六軒~~ 休まず、この六月 ~~猪六軒~~ 満五年

第六十号に達した。

——ここが、 ~~猪六軒~~ 断りをし、おまけい。

本文新 8 P  
二頁以下 20 頁 x 25 頁  
二頁以下 30 頁 x 25 頁  
二頁以下 40 頁 x 25 頁